

日本財政学会第76回大会の ご案内と報告募集

開催日：2019年10月19日(土)・20日(日)

会場：横浜国立大学常盤台キャンパス
経済学部講義棟(一部経営学部講義棟使用)
<http://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

プログラム委員会 *プログラム委員長

青木宗明(神奈川大学) 伊集守直*(横浜国立大学) 井手英策(慶應義塾大学)
小川 光(東京大学) 川崎一泰(中央大学) 川瀬憲子(静岡大学)
國枝繁樹(中央大学) 栗林 隆(千葉商科大学) 篠原正博(中央大学)
関口 智(立教大学) 高端正幸(埼玉大学) 寺井公子(慶應義塾大学)
中里 透(上智大学) 西川雅史(青山学院大学) 沼尾波子(東洋大学)
野村容康(獨協大学) 林 正義(東京大学) 半谷俊彦(和光大学)
別所俊一郎(東京大学)

大会実行委員会 *大会実行委員長

伊集守直(横浜国立大学) 門野圭司(山梨大学) 小西杏奈(帝京大学)
清水雅貴(和光大学) 其田茂樹(地方自治総合研究所) 古市将人(帝京大学)
茂住政一郎(横浜国立大学) 山崎圭一*(横浜国立大学)

大会に関する問い合わせ先

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-24-1-4F

(株)ガリレオ 学会業務情報化センター内 日本財政学会事務局

Email: taikai.jjpf@ml.gakkai.ne.jp

1. 第 76 回大会までの主な日程

日時	報告申込	参加申込
4月10日(水)	受付開始	受付開始
4月25日(木) 必着	*非会員の入会申込締切	
5月24日(金) 17:00	受付終了	
7月上旬 プログラム確定		
8月23日(金) 17:00	報告要旨提出締切	
9月11日(水) 17:00	学会奨励賞応募論文提出締切	
9月27日(金) 17:00		事前参加申込(懇親会費割引適用)締切
10月4日(金) 17:00	報告論文アップロード締切	
10月19日(土) 20日(日)		当日受付

第 76 回大会の報告及び参加の申込は、学会業務情報化システムを活用したオンライン申込です。会員IDとパスワードを使って申し込んでください。IDもしくはパスワードが不明な方は、学会事務局までお問い合わせください。登録された会員情報に変更が必要な場合、「会員情報管理システム」にアクセスして、会員情報を修正してください。このお知らせ以降、大会に関する情報は会員原簿に記載の電子メールアドレスへ送信されます。郵送でのお知らせはありませんので、常時見られるメールアドレスをご登録ください。

2. 報告申込

本大会は、会員の報告申込による「一般セッション」及び「企画セッション」、ならびにプログラム委員会が企画・依頼する「全体シンポジウム」・「特別セッション」から構成されます。「一般セッション」及び「企画セッション」は、1つのセッションにつき3～4報告論文を原則とします。「一般セッション」及び「企画セッション」における報告希望を下記の要領で募集します。大会中に同一会員が報告できる論文数は1本とします。ただし、当日報告(質疑応答を除く)のために登壇しない共同報告者には本数制限はありません。

2.1 申込受付期間

報告申込期間は、4月10日(水)～5月24日(金) 17:00です。以下の「大会報告申込システム」からお申し込みください。期限を過ぎての申込はできませんのでご注意ください。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/public/JIPF>

2.2 申込時に必要な事項

申込の際は、以下の項目を入力していただきます。あらかじめそれぞれの記入事項を用意いただくと入力がスムーズです。会員IDとパスワードでログインした後、指示に従って入力してください。

① 論文タイトル

② 論文報告者氏名

* 報告者(プログラムに氏名が記載される者)は、共同報告者も含めて、全員が日本財政学会員であることが必要です。共同報告者の定義については、2.5【共同報告者について】を必ずお読みください。

** 共同報告者がいる場合、全員の氏名を明記してください。

③ 希望討論者 (必ず記すこと[第2希望まで]。所属とメールアドレスが必要)

* 希望討論者については、学会員でない方を挙げることもできます(ただし、システムでは非会員の氏名を登録できないので、学会事務局へご連絡ください)。

** 非会員を討論者として希望する場合は、以下の点に従ってください。

○報告者自身が希望討論者からの内諾を得てください。その際、交通費や宿泊費は学会から支給されないことをお伝えください。

○希望討論者の正確な所属先及びメールアドレスを学会事務局へご連絡ください。

④ 200字程度の概要

⑤ 関連分野・手法の分類(以下から選択)

<分野番号(3つまで)>

1. 財政政策	2. 公共財(公共支出)	3. 公共資本(公共投資)	4. 公債
5. 税制一般	6. 所得税	7. 消費税	8. 法人税
9. 社会保障	10. 地方財政	11. 環境	12. 労働
13. 教育	14. 外国財政	15. その他	

<手法番号(2 つまで)>

a. 理論分析	b. 数値分析	c. 実証分析	d. 学説史・思想
e. 歴史的考察	f. 制度的考察	g. 事例研究	h. 国際比較

2.3 仮入会による報告申込について

申込時点で非会員の方が報告を希望する場合、まず仮入会手続きを行ってください。

ステップ 1

日本財政学会ウェブサイトから入会申込書入手してください。申込書に必要事項を記入し、推薦者の直筆の推薦文とご署名・ご捺印をいただき、研究業績・掲載誌など記入漏れのないようご確認いただいたうえで、学会事務局に送付してください。

ステップ 2

仮審査を経て、学会事務局から仮会員承認のご案内と 2019 年度分の会費振込みのご案内を送りますので、ご入金をお願いします。ご入金確認後に「仮会員IDとパスワード」が送られてきます。

ステップ 3

「仮会員IDとパスワード」を使って大会報告申込システムにアクセスし、報告申込を行ってください。

※ ステップ 2 には 2 週間程度の期間が必要です。ステップ 1 (入会申込書の学会事務局送付) は、4 月 25 日 (木) [必着] までに行ってください (学生の方は学生証の写しも必ずお送りください)。 報告申込締切り直前の入会申込は受け付けません。なお、入会申込及び報告申込は常任理事会及び大会プログラム委員会の決定によりますので、ご希望に添えない場合もございます。

2.4 企画セッションを希望される方へ

企画セッションに応募される場合は、以下の点にご留意ください。システムの設定上、企画責任者が代表でお申込みください。

- ① 企画セッションでは、企画責任者に 3～4 報告分の報告者と、座長・討論者の調整をお願いします。調整後、大会報告申込システムにて、セッションのねらい・構成・座長・報告者・討論者の氏名・連絡先・メールアドレスを入力してください。
- ② 企画セッションについても、座長及び報告者全員が学会員でなければなりませんので、ご注意ください。 なお、討論者については、学会員でない方に務めていただくこともできます (その場合、システムでは非会員の氏名を登録できないので、学会事務局へご連絡ください)。 非会員の討論者に対する学会からの交通費や宿泊費の支給はないことに、あらかじめご留意ください。
- ③ プログラムの構成上、プログラム委員会の判断で企画セッションの申込をお断りすることがあります。その場合、ご希望があれば、企画セッション内で予定した報告を一般セッションに割り振ることができます。

2.5 申込後の留意点

※ 原則として申し込み後の報告取り消しは認めておりませんので、ご注意ください。

【セッションの編成に際して】

お申しいただいた情報に基づいて、プログラム委員会がセッションを編成します。申込内容に疑問点などがあつた場合、プログラム委員会から申込者にお尋ねすることがあります。

【予定討論者の決定】

報告者からの希望を考慮しながら、大会プログラム委員会が予定討論者を依頼し決定します。報告者の希望した討論者にならない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

【共同報告者について】

共同報告者は学会員のみです。非会員の方が共同報告者になる場合は、事前に入会申込(2.3の手続きに従ってください)を済ませてください。なお、非会員との共同研究の成果を報告する場合、プログラム等に非会員の名前を記載することはできません。そのような場合、報告要旨の脚注等に共同研究の成果であることを明記してください。

2.6 報告要旨、論文の提出等について

【報告要旨の提出】

7月上旬に大会ウェブサイトにて大会プログラムを掲載し、会員に対して一斉メールで掲載のお知らせを行います(報告内定者に対する個別のお知らせは行いません)。報告を申し込まれた方は、報告セッション・座長・討論者について、各自でご確認ください。また、プログラムに記載された氏名、所属、論文名などの表記を必ずご確認ください、誤りがある場合には学会事務局にお知らせください。

報告内定者は、8月23日(金)17:00までに、以下の様式で報告要旨を作成し、「大会報告申込システム」にアップロードしてください。期日に間に合わなかったものは「報告要旨閲覧システム」掲載などの対象にならないので、ご注意ください。

- ① ファイル形式: Adobe PDF
- ② サイズ: A4判(縦)
- ③ 分量: 一般セッション報告は2ページ以内。企画セッションは報告者数×2ページ以内。
- ④ ページレイアウト:
 - ・ 余白は天地左右すべて35mm
 - ・ 1ページあたりの行数・字数は37行×40字。文字のサイズは10.5ポイント。英文の場合は、行数のみを37行に指定。
 - ・ フォントは原則としてMS明朝(和文)、Times New Roman(英文)。
 - ・ 1ページ目に、報告タイトル(12ポイント:MSゴシック)、その下に右寄せで、所属・氏名・メールアドレスを必ず記載(10.5ポイント) ※メールアドレスは会員に公開されます。

【報告論文の提出】

- ① 原則として、報告内定者は10月4日(金)17:00までに報告論文を「大会報告申込システム」にアップロードしてください。論文には、責任著者(Corresponding Author)のメールアドレスを必ず記載してください。
- ② 「大会報告申込システム」へのアップロードとは別に、座長・討論者に報告者自身で連絡を取り、2週間前までに論文を必ず送ってください。送付形式(郵送、メール添付)は、座長・討論者の指示に従ってください。

【報告要旨集・プログラム】

報告内定者によって「大会報告申込システム」にアップロードされた要旨及び論文は、大会1週間前から、会員による閲覧が可能となります。大会ウェブサイトよりアクセスしてください。

プログラムは事前には送付しませんので、大会ウェブサイトにてご確認ください。大会参加者には、当日、会場受付にてプログラムなどをお渡しします。

【学会奨励賞について】

日本財政学会では、大会の開催に合わせて学会奨励賞を授与しています。学会奨励賞は、報告者(及びすべての共同報告者)が大会1日目(10月19日)時点で満40歳以下の会員(通常会員・学生会員)である報告論文を対象として、優れた論文に授与されるものです。授与式は、大会1日目(10月19日)の懇親会にて行います。受賞者には賞状・副賞が授与されます。

学会奨励賞に応募する報告内定者は、本大会の報告申込時に「学会奨励賞に応募する」の項目にチェックを入れ、9月11日(水)17:00までに報告論文(フルペーパー)を「大会報告申込システム」へアップロードする形で提出してください。

3. 参加申込

3.1 申込方法

申込期間は、4月10日(水)～9月27日(金)17:00です。以下の「大会参加事前登録システム」からお申し込みください。上記期間を過ぎますと、当日受付のみとなります。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JIPF>

3.2 大会参加に係る費用について

第76回大会では、会員の大会参加費を徴収しませんが、懇親会費及び弁当代を徴収します。参加人数の把握やネームプレート等の準備の必要がありますので、懇親会不参加かつ弁当不要の場合でも、事前の参加申込をぜひお願いします。参加を希望する時点で非会員の方は、上記2.3の仮入会手続きを経ることによって、会員の資格で参加登録ができます。

【懇親会費】

懇親会に参加される方は、以下の表をご参照の上、事前申込および支払いをお願いします。

申込時期	通常会員	学生会員	非会員
事前申込料金(9月27日まで)	5,000円	3,000円	—
当日申込料金	6,000円	4,000円	6,000円

* 事前申込料金につきましては、9月27日までキャンセル可能です(払戻手数料500円)。

その後は払戻しいたしませんので、ご注意ください。

【弁当代】

1食あたり1000円。事前申込および支払いをお願いします。当日申込は受け付けておりません。

※ 大会期間中、学内の食堂は営業しておりません。また、大学付近には飲食店がほとんどなく、コンビニエンスストアが3店舗ほど所在するだけとなります(会場の経済学部から徒歩5～10分程度)。そのため、大会実行委員会としましては、事前申込による弁当の注文を強くお勧めします。

3.3 支払方法

懇親会費ならびに弁当代の支払いは、事務手続きの簡素化のため、クレジットカード払いのみとします。参加申込をオンラインで行っていただく際に、費用を決済するクレジットカードを指定していただきます。本人名義のクレジットカードをご用意の上、申込と支払いをお願いします(念のため、支払い後にご本人のメールアドレスに送られた確認メールをプリントアウトして、大会当日にご持参ください)。なお、クレジットカード払いができない参加者は、学会事務局にお問い合わせください。懇親会費について、大会当日の支払いは、現金のみとします。

3.4 非会員の大会参加について

【参加費、懇親会費、弁当代】

非会員が大会に参加する場合、事前申込は受け付けていません。大会当日に受付で参加申込を行い、参加費として1,000円をお支払いください(非会員が討論者を務める場合を除きます)。

懇親会に参加する場合は、受付の際に懇親会費6,000円を参加費と合わせてお支払いください。

弁当を注文する場合は、9月27日(金)17:00までに、「お弁当申込用紙(非会員用)」に必要事項を記入のうえ、学会事務局までメールにてご送付ください(taikai.jipf@ml.gakkai.ne.jp)。弁当代は、大会当日の受付の際に、参加費と合わせてお支払いください。弁当の当日申込は受け付けておりません。

4. 第 76 回大会の運営にあたって

大会予定スケジュール(概要)

10月19日(土)

朝	理事会
午前	セッションA(分科会)
昼	昼食、理事会
午後(前半)	セッションB(分科会、日韓セッション)
午後(後半)	シンポジウム、会員総会
夜	懇親会(学内食堂)

10月20日(日)

午前(前半)	セッションC(分科会)
午前(後半)	特別講演
昼	昼食、日本地方財政学会理事会
午後	セッションD(分科会)

※ 分科会は、報告時間 20 分、討論 7 分、リプライ及び質疑応答 10 分となります。

※ 1 日目の懇親会終了後には、横浜駅行きの貸切バスをご利用いただけます。

宿泊について

大会実行委員会及び学会事務局では宿泊の手配をいたしませんので、各自で手配をお願いします。以下の大学へのアクセス案内を参考にしてください。横浜駅周辺、もしくは横浜駅へ移動しやすい「みなとみらい線」の駅(馬車道駅、日本大通り駅など)周辺、三ツ沢上町駅へ移動しやすい「横浜市営地下鉄ブルーライン」の駅(桜木町駅、関内駅、新横浜駅など)周辺で宿をお取りいただくと、大学への移動が比較的容易になります。

(参考)横浜国立大学常盤台キャンパスへのアクセス

タクシー	横浜駅からのタクシー利用(10分程度、構内への乗り入れ可能)。
地下鉄	横浜市営地下鉄三ツ沢上町から正門まで徒歩約 16 分。
電車	相鉄線和田町駅から南門・南通用門まで徒歩約 20 分。
バス	横浜駅から横浜市営バス・神奈中バス・相鉄バスにより岡沢町バス停まで約 20 分(岡沢町バス停から正門まで徒歩約 5 分)。 * 市営バスと相鉄バスは現在、大学構内への乗入れが行われていますが、週末は乗入れがありませんのでご注意ください。

* 詳細については、以下の大学ウェブサイトにてご確認ください。

<http://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

以上